



ロータス林のわくわく通信

令和元年8月20日 第177号

八月葉月

残暑お見舞いを申し上げます。

今年の夏は、特に暑さが厳しいように感じましたが、残暑も残り一カ月といったところでしょうか。弊社の整備士職のスタッフもですが、建築現場で、土木現場で、電気工事で、エアコンのない工場内作業で、農業で・・・暑い現場で働く皆さんは特にお疲れ様です。次の雨は、早くも秋雨前線だそうで、秋が待ち遠しいですね。

さて、私ごとになりますが、弊社は、会社創業が、昭和34年8月8日で、今年の8月8日に満60歳を迎えました。創業当時は、佐古1番町の大野農機さんの南西にある現在はコンビ二になっている場所でバラックのような工場から始めたそうです。



いろいろなご縁のある中で、特にお客様、社員、お取引先様に恵まれ、今日まで事業を続けてこられましたこと、心よりありがとうございます。

今後は、70年、80年と続いていくように、ますます地域社会に根差した企業活動をしてまいりますので、ご指導、ご鞭撻、変わらぬお付き合いをどうぞ宜しくお願い申し上げます！

ダイハツ・ハイゼット デッキバン

8月に、弊社から初めてお買い上げいただきましたダイハツハイゼット・デッキバンのご紹介です。



なかなか個性的なお車で、4人乗りで、尚且つ荷物を外に乗せることが出来まして、メーカーからのキャッチフレーズは、「オトナの趣味ビトたちへ」「海、山、街で、履きなれた靴のように自由に使いこなせるクルマ」。走りを楽しむ車からバリバリ働く車まで、いろんな車種を取り扱っていますので、お車ご購入の際にはぜひお声をおかけください！アフターフォローもバッチリです。



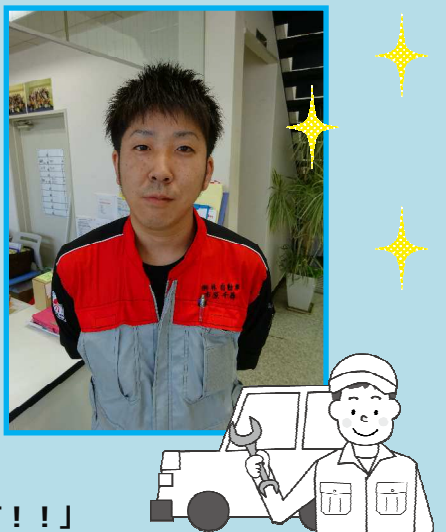
松茂町のゆるきゃら 松茂係長

お盆休みに帰っていた妹が、帰りの阿波踊り空港で遭遇した松茂町のゆるきゃら、松茂係長。ボディ全体はさつまいも、耳はダイコン、特産のちりめんじゃこはネクタイに、愛用品は、梨のキーホルダーが揺れるレンコンのバッグに、町内で栽培される新種のネギ「浜ネギ」のスマホを持ち、スーツの胸には、町の花である松葉菊のバッジが付いてたそうです。「会いたい」と思い、14日に行ってみましたけど会えなくて残念でした(涙)



新入社員紹介〜♡ 市原千尋君

今月から、整備士職で弊社に入社してきてくれた市原千尋君。(通称いつちー)。平成4年生まれの27歳をご紹介〜。「18歳で、徳島工業短期大学へ入学し、自動車整備士職へ足を踏み入れるも、都合で断念。回り道をして、やっとなりたかった職業、整備士という職に就く事ができました。毎日、仕事が楽しくて仕方がなく笑顔で働いています。これから働きながら自動車整備士資格取得を目指します。皆様の会社にお邪魔することがあると思いますので今後宜しくお願いします!!」



海上自衛隊 護衛艦 きりしま

7月に JUJU のコンサートで高松へ行った際に、一般公開されていた海上自衛隊・護衛艦「きりしま」を見ました。1992年から任務に就いていて、全長161m、幅21m、深さ12m。とても大きくて立派でした。一般公開は、他の艦艇も海上自衛隊のHPに掲載されてますよ〜！



パンクしている車を知らずに運転してました(´_ゝ´) 危なかった...

社長の森本です。お盆休みのお留守番中、代車をお客様のお宅にお持ちすることになりました。あらかじめ整備スタッフさんが代車として貸出可能な車を用意してくれていた中から、スズキワゴンRをチョイスし乗っていく道中、「どしたん、この車。なんかガタゴトいう〜。ほなけど車検は最近受けとるし、走行に問題はないと思うけど、それにしてもゴトゴトいう車やな」と思いながら走り続け、お客様のお家に着いて車を一回りしたらタイヤがぺちゃんこになってました。パンクです。お盆前までは何ともなかったというので、少しずつ空気が減っていたのかもしれませんが。すぐに近所の岡本君にきてもらってパンク修理をしてもらいました。運転免許をとって初めてのパンクの経験、私はパンクだと全く分かりませんでしたので、皆様もゴトゴトいう場合はパンクを疑ってくださいね〜。



徳島の名店 イルローザさんより 待ちに待ったスイーツ登場!

徳島を代表する洋菓子店のイルローザさんのポテレットの大ファンより重大なお知らせです。ポテレットは、良質なバター不足によりパイ生地からサブシ生地へ代わって久しく、パイ生地への復活をお待ち申し上げていましたが、この夏、従前のパイ生地ポテレットの後継とも言える「鳴門金時パイかさね」が発表されました！別々に包装されたスイートポテトとパイ部を食べる時に合体させます！ポテレットファン何名かの感想は、「非の打ちどころのない旨さ」で意見がまとまりました。ご購入は、ご予約限定販売で、希望日の3日前までに最寄りのお店へ申し込み、当日引取りに行く方式です。一回食べてみて！



阿波銀行ビジネスカレッジの7月のセミナー講師は、湯澤剛さん。タイトルは「あきらめなければ道は拓ける。朝の来ない夜はない」負債40億円からの挑戦。大手企業でバラ色のサラリーマン生活を謳歌していたにもかかわらず、父親の急死により突然倒産寸前の家業と40億円の借金を引き継ぐことになり、死んでしまいたくなるような苦境の中、朝の来ない夜はない」と、完済まで80年かかると言われていた借金をわずか16年で返済した経営者さんの話。モーレツに借金を返す中で、少人数のスタッフで店舗運営をさせたために起きた店舗全焼事件や、調子が悪かった板前さんが、プロウイールスにかかっていた。休めば皆に迷惑がかかるという無理して出勤して起きてしまったノロウイルスによる食中毒事件や、吉野家の狂牛病事件にも巻き込まれ、うつで電車に飛び込みそうになった話など、なかなかお聞きする事のない貴重なお話でした。ちなみに参加者は、こんないい講師さんになったの20名ほど。セミナー、懇親会共に講師さんを20名で独占できてとても得した気分でした！著書には、ガッツだけではなく、緻密に計算された返済計画により、借金返済とともに、経営する会社が健全な会社に生まれ変わっていく経緯が書かれていてぜひオススメです。



阿波銀行ビジネスカレッジ 経営セミナー